

2021年8月26日

静岡市長 田辺信宏 様

日本共産党静岡市議会議員団

団長 内田隆世



新型コロナウイルス対策に関する申し入れ（第7次）

貴職の新型コロナウイルスへの対応に改めて敬意を表します。

ここにきて県内及び市内の感染は爆発的な広がりをみせ、本県にも緊急事態宣言が発出され、本市は緊急事態措置の対象区域になっています。あわせて医療崩壊の危機も目前に迫っています。このようななか、市民の不安は高まっており、わが党及び議員団にも多くの声が寄せられています。

そこで、市民の命を守るための緊急提案にしづく第7次申し入れを行いますので、早急に善処されるよう要望いたします。

記

- 1 症状におうじて必要な医療をすべての患者に提供するために、入院病床をさらに確保すること。また、医療機能を強化した宿泊施設や臨時の医療施設などを増設・確保すること。あわせて、在宅患者の往診や訪問看護など在宅医療を支える体制を抜本的に強化すること。なお、在宅患者に対しては食料等支援制度について周知すること。
- 2 感染伝播の鎖を断つために「いつでも、誰でも、何度でも」の立場で大規模検査を実行すること。とりわけ、これ以上の感染拡大を抑止するため、行政検査を抜本的に拡充するとともに、事業所、学校、保育園、学童クラブ等での定期的な集団検査を行うこと。
- 3 新型コロナワクチン接種について、必要数を早期に確保できるよう県と国に強く要請するとともに、接種スケジュールを明らかにすること。また、妊婦とそのパートナーや同居者、学校・保育園・学童クラブ等の職員への優先接種を行うこと。
- 4 新規感染者の急増に伴い、保健所及び医療の体制を抜本的に強化すること。